

【日商簿記検定試験（2級・3級）】のネット試験方式について

日本商工会議所・各地商工会議所は、この度、日商簿記検定試験の2級と3級について、年3回（6月、11月、2月）の統一試験日にペーパーで行う従来の試験方式（統一試験方式）に加えて、随時施行が可能なネット試験方式（C B T方式）による試験を実施決定いたしましたので、お知らせします。

詳細については、商工会議所検定ホームページを通じて、逐次情報を提供してまいります。

施行開始 2020年12月開始

試験会場 商工会議所が認定した全国の「テストセンター」※で実施（自宅受験不可）※テストセンター一覧は検定ホームページ等で公開予定

受験申込方法 「テストセンター」の全国统一申込サイトから申込
（受験料・申込手数料はクレジットカード・コンビニ払い）

試験方式

- ①申込みをした試験日時、会場で受験
- ②受験者ごとに異なる試験問題をパソコンに配信、受験者はパソコン上で解答を入力（計算用紙1枚配布。試験終了後回収）
- ③試験終了後、試験システムにより自動採点、合否判定
- ④合格者にはデジタル合格証を即日交付

試験日 「テストセンター」が定める日時で随時実施

試験時間 2級：90分 3級：60分（現行統一試験方式120分）

出題範囲 現行出題区分表を適用。出題形式は若干の変更を予定

受験料 2級：4,720円 3級：2,850円（統一試験方式と同額）

その他

- 2021年度からの統一試験方式は、ネット試験方式と同じ試験時間、出題範囲・出題形式で実施
- 2021年度2月28日に施行の第157回試験（統一試験）において、当初から施行実施であった2級、3級とあわせて、1級の試験を施行

商工会議所検定ホームページ <https://www.kentei.ne.jp>